

日本の自校式学校給食を見学

ウズベキスタン代表団給食視察



中央アジアのウズベキスタンから、日本の学校給食制度や学校での食育実践について情報を得るために代表団が2月末に来日。(公財)学校給食研究改善協会が案内された。一行は東京都調布市立杉森小学校を訪問し、濱松章洋校長先生から教育の一環として行われる日本の学校給食についての説明を受けた後、給食の様子を教室を回って見学。その後の質疑応答では、とくに栄養管理に関する質問が多く出ていて、『食品成分表』『食事摂取基準』がすでに完備されている日本の有り難さも再認識させられた。なお、今回の視察については、(公財)学校給食研究改善協会のサイトでも記事で紹介されている。詳細は右QRコードから。

(公財)学校給食研究改善協会



関連記事はこちらから

